

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成28年1月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質(一般項目)】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター



# 目 次

## I 事後調査の概要

1. 調査概要 .....	I - 1
2. 工事の実施状況 .....	I - 3
3. 調査結果の概要 .....	I - 4

## II 事後調査結果

1. 大気質 .....	II - 1
2. 水質 .....	II - 9



## I 事後調査の概要



## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成28年1月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成28年1月）

### 埋立地周辺における調査

#### (1) 大気質 表-1(1)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 窒素酸化物(NO <sub>2</sub> 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	1月1日～31日	通年連続

#### (2) 水質（一般項目） 表-1(2)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m	1月6日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

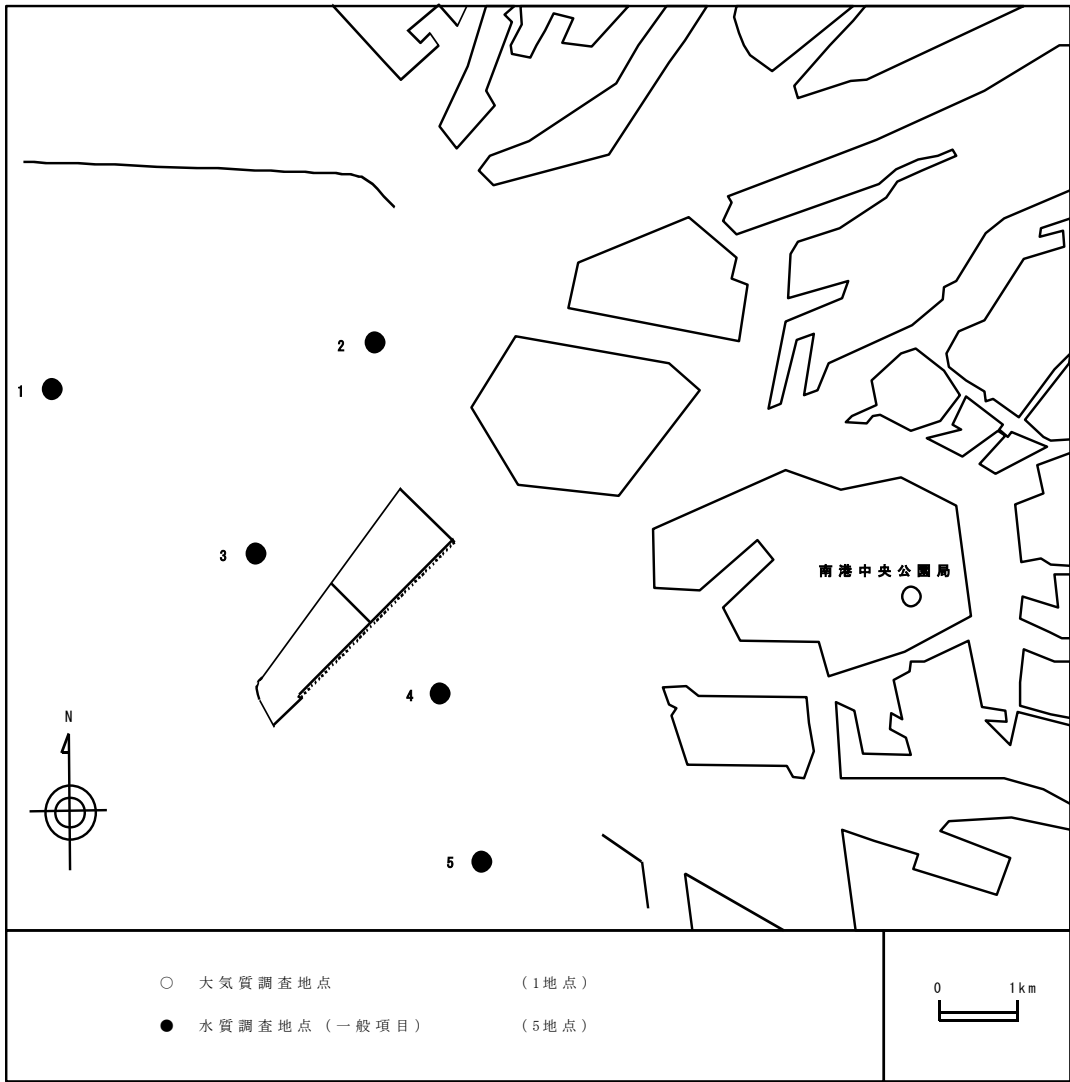


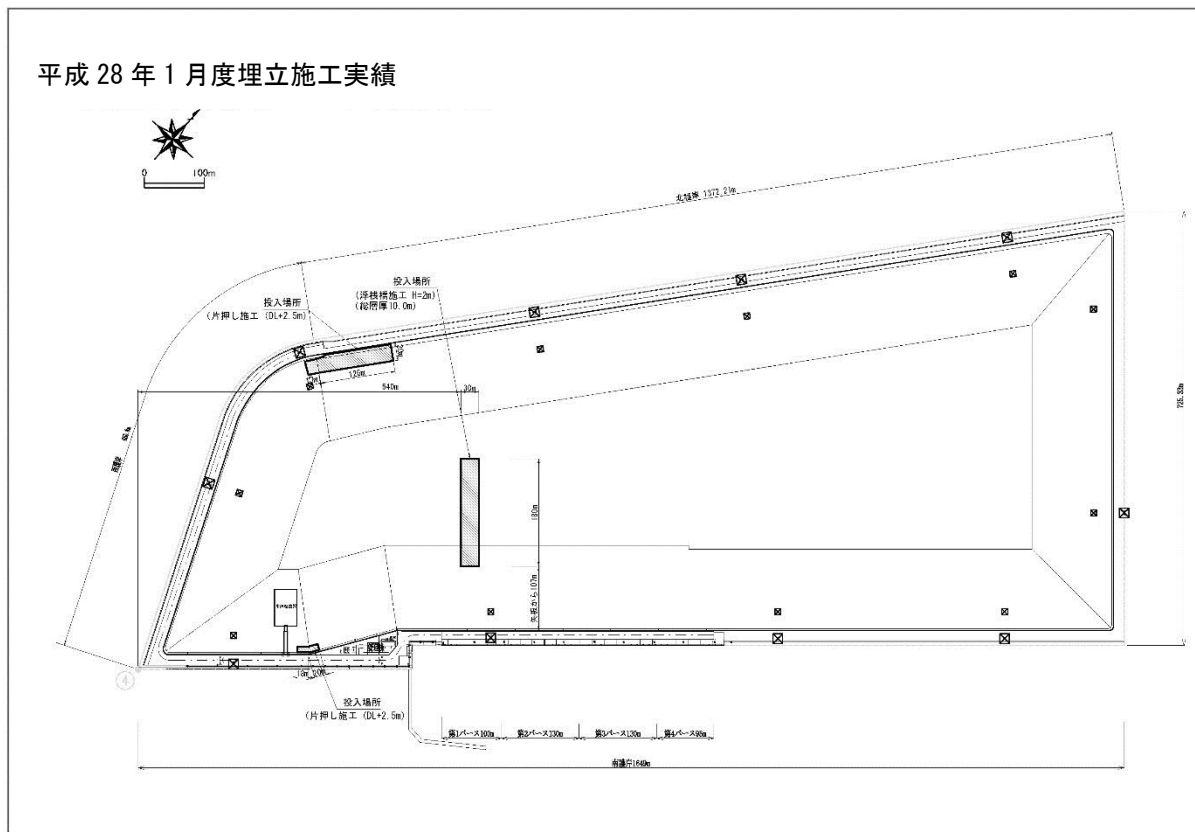
図-1 大気質、水質(一般項目)の調査地点 (平成 28 年 1 月)



## 2. 工事の実施状況

平成 28 年 1 月の工事の実施状況は、図－2 に示すとおりである。

大阪沖処分場平面図



埋立量 (m <sup>3</sup> )	進捗率 (%)
3,565,723	25.5

埋立容量 (計画量) : 13,975,000 m<sup>3</sup>

図－2 工事の実施状況 (平成 28 年 1 月)

### 3. 調査結果の概要

#### 埋立地周辺における調査

##### (1) 大気質 [大気質様式第1～8号]

###### 1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】

二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.006ppm であった。また、日平均値の最高値は0.012ppm、1時間値の最高値は0.023ppm であり、環境基準値を下回っていた。

###### 2) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.023ppm であった。また、日平均値の最高値は0.052ppm であり、環境基準の範囲内であった。

###### 3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m<sup>3</sup>以下、1時間値：0.20 mg/m<sup>3</sup>以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.021mg/m<sup>3</sup>であった。また、日平均値の最高値は0.058mg/m<sup>3</sup>、1時間値の最高値は0.078mg/m<sup>3</sup>であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

##### (2) 水質（一般項目） [水質様式第1号]

###### 1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で8.2～8.4、下層で8.1～8.3の範囲にあり、上層では調査地点5において環境基準値の範囲を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値の範囲を上回った調査結果は、上層における調査地点5(8.4)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)では上層で7.7～8.6であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

###### 2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で2.4～3.1mg/L、下層で1.9～2.3mg/Lの範囲にあり、上層では調査地点2において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点2(3.1mg/L)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は上層で1.6～4.9mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

###### 3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で9.3～11mg/L、下層で5.8～9.1mg/Lの範囲にあり、上層、下層のいずれも全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.36~0.79mg/L、下層で 0.24~0.46mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、2、4 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.73mg/L)、調査地点 2 (0.79mg/L)、調査地点 4 (0.76mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46~2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.024~0.057mg/L、下層で 0.027~0.056mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、2、4、下層では調査地点 2 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.051mg/L)、調査地点 2 (0.057mg/L)、調査地点 4 (0.053mg/L) 及び下層における調査地点 2 (0.056mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L、下層で 0.020~0.25mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 0.7~1.4 度(カリン)、下層で 1.2~6.8 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 1mg/L であり、下層で 1~7mg/L の範囲であった。

8) コロフィル a

コロフィル a は上層で 4.2~6.4  $\mu$ g/L、下層で 2.3~5.3  $\mu$ g/L の範囲であった。

## 《 参 考 》

### ■環境基準等（本報告関係分）

#### 1. 環境基準

##### (1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

##### (2)水質

###### ①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。  
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について  
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

## 2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。  
 2. m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。  
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。



## II 事後調查結果





大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表 [平成28年1月分]

項目		測定局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0
備考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [平成28年1月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (金)	0.005	0.006
	2 (土)	0.006	0.010
	3 (日)	0.007	0.012
	4 (月)	0.007	0.011
	5 (火)	0.009	0.022
	6 (水)	0.009	0.017
	7 (木)	0.005	0.008
	8 (金)	0.006	0.012
	9 (土)	0.005	0.009
	10 (日)	0.006	0.011
別	11 (月)	0.008	0.016
	12 (火)	0.004	0.006
	13 (水)	0.005	0.011
	14 (木)	0.005	0.007
	15 (金)	0.005	0.007
	16 (土)	0.005	0.007
	17 (日)	0.005	0.009
	18 (月)	0.004	0.007
	19 (火)	0.004	0.005
	20 (水)	0.005	0.008
値	21 (木)	0.005	0.009
	22 (金)	0.004	0.006
	23 (土)	0.006	0.010
	24 (日)	0.004	0.007
	25 (月)	0.005	0.009
	26 (火)	0.005	0.008
	27 (水)	0.009	0.016
	28 (木)	0.012	0.023
	29 (金)	0.003	0.011
	30 (土)	0.004	0.010
	31 (日)	0.006	0.010
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		742	
月平均値 (ppm)		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)		0.012	
1時間値の最高値 (ppm)		0.023	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。  
 その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）  
 は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [平成28年1月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (金)	0.002	0.003
	2 (土)	0.008	0.024
	3 (日)	0.009	0.035
	4 (月)	0.021	0.083
	5 (火)	0.017	0.104
	6 (水)	0.027	0.106
	7 (木)	0.008	0.025
	8 (金)	0.020	0.104
	9 (土)	0.009	0.057
	10 (日)	0.003	0.008
別	11 (月)	0.013	0.061
	12 (火)	0.006	0.015
	13 (水)	0.021	0.085
	14 (木)	0.005	0.010
	15 (金)	0.011	0.057
	16 (土)	0.016	0.112
	17 (日)	0.006	0.021
	18 (月)	0.005	0.026
	19 (火)	0.003	0.005
	20 (水)	0.004	0.012
値	21 (木)	0.027	0.203
	22 (金)	0.012	0.048
	23 (土)	0.012	0.046
	24 (日)	0.002	0.003
	25 (月)	0.005	0.020
	26 (火)	0.017	0.151
	27 (水)	0.007	0.039
	28 (木)	0.062	0.179
	29 (金)	0.014	0.043
	30 (土)	0.003	0.008
	31 (日)	0.002	0.003
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (ppm)		0.012	
日平均値の最高値 (ppm)		0.062	
1時間値の最高値 (ppm)		0.203	

- 注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。  
 その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）  
 は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成28年1月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (金)	0.010	0.023
	2 (土)	0.025	0.045
	3 (日)	0.028	0.048
	4 (月)	0.025	0.041
	5 (火)	0.037	0.059
	6 (水)	0.038	0.048
	7 (木)	0.027	0.040
	8 (金)	0.025	0.056
	9 (土)	0.015	0.045
	10 (日)	0.014	0.036
別	11 (月)	0.024	0.040
	12 (火)	0.020	0.034
	13 (水)	0.027	0.042
	14 (木)	0.017	0.029
	15 (金)	0.024	0.049
	16 (土)	0.028	0.057
	17 (日)	0.023	0.040
	18 (月)	0.018	0.039
	19 (火)	0.009	0.015
	20 (水)	0.015	0.028
値	21 (木)	0.029	0.058
	22 (金)	0.025	0.041
	23 (土)	0.025	0.047
	24 (日)	0.005	0.008
	25 (月)	0.016	0.037
	26 (火)	0.021	0.054
	27 (水)	0.027	0.055
	28 (木)	0.052	0.062
	29 (金)	0.036	0.054
	30 (土)	0.016	0.033
	31 (日)	0.013	0.029
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (ppm)		0.023	
日平均値の最高値 (ppm)		0.052	
1時間値の最高値 (ppm)		0.062	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		1	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。  
 その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）  
 は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO+NO<sub>2</sub>）測定結果 [平成28年1月分]

測定局		南港中央公園			
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)	
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		
日	1 (金)	0.012	82.0	0.025	
	2 (土)	0.033	76.2	0.060	
	3 (日)	0.037	75.1	0.083	
	4 (月)	0.047	53.9	0.118	
	5 (火)	0.054	68.1	0.163	
	別	6 (水)	0.064	58.3	0.153
		7 (木)	0.034	77.6	0.065
		8 (金)	0.045	56.0	0.160
		9 (土)	0.023	62.1	0.102
		10 (日)	0.017	83.9	0.044
11 (月)		0.038	64.3	0.100	
12 (火)		0.026	77.2	0.049	
13 (水)		0.048	55.8	0.126	
14 (木)		0.021	76.9	0.038	
15 (金)		0.035	68.0	0.106	
値	16 (土)	0.043	63.9	0.169	
	17 (日)	0.028	79.4	0.061	
	18 (月)	0.023	77.2	0.065	
	19 (火)	0.012	74.7	0.019	
	20 (水)	0.019	77.1	0.040	
	21 (木)	0.055	51.8	0.261	
	22 (金)	0.037	68.2	0.087	
	23 (土)	0.036	67.7	0.089	
	24 (日)	0.007	71.8	0.010	
	25 (月)	0.020	77.5	0.057	
	26 (火)	0.038	55.5	0.205	
	27 (水)	0.035	79.3	0.094	
	28 (木)	0.114	45.8	0.240	
	29 (金)	0.050	71.3	0.088	
	30 (土)	0.019	83.9	0.041	
	31 (日)	0.015	86.2	0.031	
有効測定日数 (日)		31			
測定時間 (時間)		740			
月平均値 (ppm)		0.035			
日平均値の最高値 (ppm)		0.114			
1時間値の最高値 (ppm)		0.261			
月平均値 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		65.5			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>) =

(NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO<sub>2</sub>濃度の日(月)間にわたる総和) /  
(NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO+NO<sub>2</sub>濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [平成28年1月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )
日	1 (金)	0.015	0.029
	2 (土)	0.024	0.042
	3 (日)	0.036	0.061
	4 (月)	0.043	0.075
	5 (火)	0.058	0.078
	6 (水)	0.033	0.050
	7 (木)	0.021	0.053
	8 (金)	0.020	0.040
	9 (土)	0.015	0.033
	10 (日)	0.017	0.032
別	11 (月)	0.026	0.048
	12 (火)	0.011	0.032
	13 (水)	0.017	0.038
	14 (木)	0.015	0.031
	15 (金)	0.015	0.026
	16 (土)	0.020	0.035
	17 (日)	0.018	0.042
	18 (月)	0.012	0.033
	19 (火)	0.011	0.031
	20 (水)	0.011	0.032
値	21 (木)	0.012	0.033
	22 (金)	0.013	0.032
	23 (土)	0.019	0.055
	24 (日)	0.017	0.037
	25 (月)	0.014	0.035
	26 (火)	0.020	0.052
	27 (水)	0.029	0.044
	28 (木)	0.043	0.064
	29 (金)	0.024	0.053
	30 (土)	0.013	0.031
	31 (日)	0.017	0.030
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.021	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.058	
1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.078	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。  
 その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）  
 は、現時点では未確定値である。

大気質様式第7号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）[平成28年1月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (金)	0.8	1.5	NW	SE, SW, NW, CALM
	2 (土)	0.6	1.7	SSW	CALM
	3 (日)	0.6	2.2	WSW	CALM
	4 (月)	0.8	2.4	WSW	CALM
	5 (火)	0.8	2.5	WSW	CALM
	6 (水)	0.7	1.9	WSW	CALM
	7 (木)	1.0	2.6	WSW, W	NNW
	8 (金)	1.6	3.6	WNW	WNW
	9 (土)	1.8	2.8	WSW	WNW
	10 (日)	1.7	3.9	WSW	WNW
別	11 (月)	1.1	3.0	WSW	W
	12 (火)	1.3	2.1	N	NW
	13 (水)	1.4	3.4	W	WNW
	14 (木)	2.5	4.2	WNW	WNW
	15 (金)	1.6	3.4	WNW	WNW
	16 (土)	0.8	1.5	W	NNE, NE, NNW
	17 (日)	1.3	2.6	NNE, E	ENE
	18 (月)	2.6	5.0	WNW	WNW
	19 (火)	4.8	7.7	WNW	WNW
	20 (水)	2.6	5.5	WNW	WNW
値	21 (木)	0.9	1.8	NNE	CALM
	22 (金)	1.1	2.5	NNE	NNE
	23 (土)	1.2	3.0	WNW	WNW
	24 (日)	3.3	5.2	WNW	WNW
	25 (月)	2.4	4.5	WNW	WNW
	26 (火)	1.4	3.1	W	WSW
	27 (水)	1.6	4.5	W	WNW
	28 (木)	0.6	1.2	N, NNE	CALM
	29 (金)	1.6	2.7	NNE	NNE
	30 (土)	1.4	2.6	NNE	NNE
	31 (日)	1.0	2.3	SW	WSW
測定時間 (時間)		743			
月平均風速 (m/s)		1.5			
月最大風速 (m/s)		7.7			
月最多風向 (16方位)		WNW			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成28年1月分]

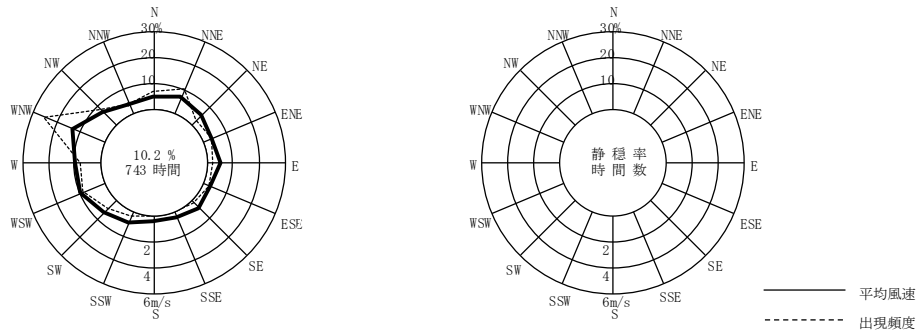
項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	76	24	29	20	22	10	1	2	11	30	65	55	183	60	29	50	76	743
頻度 (%)	10.2	3.2	3.9	2.7	3.0	1.3	0.1	0.3	1.5	4.0	8.7	7.4	24.6	8.1	3.9	6.7	10.2	-
平均風速 (m/s)	1.4	1.1	0.8	1.1	0.7	0.8	0.5	0.4	0.9	1.2	1.9	1.9	2.6	1.4	0.8	1.0	0.2	-

注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局:南港中央公園局

風向風速計高さ:14.2m

凡例



注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成28年1月分]



水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成28年1月分]

調査日：平成28年1月6日

調査点 項目	調査点					最小値 ~ 最大値	平均値	
	1	2	3	4	5			
時刻	8:48	8:22	9:11	10:00	9:39	—	—	
透明度 [m]	7.3	7.7	8.8	8.7	9.4	7.3 ~ 9.4	8.4	
水温 [°C]	13.8	14.6	14.0	13.5	13.1	13.1 ~ 14.6	13.8	
	15.2	15.3	15.2	15.0	14.8	14.8 ~ 15.3	15.1	
塩分 [-]	27.56	27.75	30.11	25.21	29.87	25.21 ~ 30.11	28.10	
	32.15	32.01	32.20	32.03	31.82	31.82 ~ 32.20	32.04	
濁度 [度(カリン)]	1.4	1.3	1.4	1.3	0.7	0.7 ~ 1.4	1.2	
	3.4	3.0	6.8	2.4	1.2	1.2 ~ 6.8	3.4	
浮遊物質 (SS) [mg/L]	1	1	1	1	1	1 ~ 1	1	
	5	3	7	2	1	1 ~ 7	4	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.3	8.2	8.3	8.2	8.4	8.2 ~ 8.4	—	
	8.1	8.1	8.1	8.2	8.3	8.1 ~ 8.3	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	3.0	3.1	2.4	2.5	2.8	2.4 ~ 3.1	2.8	
	1.9	2.3	2.3	2.2	2.0	1.9 ~ 2.3	2.1	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	10	9.5	9.8	9.3	11	9.3 ~ 11	9.9
	飽和度 [%]	6.7	5.8	6.5	7.3	9.1	5.8 ~ 9.1	7.1
全窒素 (T-N) [mg/L]	115	111	115	104	126	104 ~ 126	114	
	81	70	79	88	109	70 ~ 109	85	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.73	0.79	0.55	0.76	0.36	0.36 ~ 0.79	0.64	
	0.46	0.41	0.38	0.24	0.24	0.24 ~ 0.46	0.35	
全燐 (T-P) [mg/L]	0.051	0.057	0.037	0.053	0.024	0.024 ~ 0.057	0.044	
	0.043	0.056	0.046	0.035	0.027	0.027 ~ 0.056	0.041	
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	5.7	5.9	5.5	4.2	6.4	4.2 ~ 6.4	5.5	
	2.7	4.9	5.3	3.2	2.3	2.3 ~ 5.3	3.7	

注) 上段：上層（海面下1m）  
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
------